

(別添様式2)

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」実施報告書

市町村名	学 校 名
御所市	御所市立 名柄小学校

1 基本コンセプト

本校区には、本来的に「子どもは地域の宝である」という意識が伝統的に存在している。しかし、過疎化による人口減や高齢化と相まって、地域のつながりが希薄化している現状がある。「学校、保護者、地域」の三者の連携のもと、地域ぐるみで子どもを育てるという視点を再度取り戻すことが今求められている。地域連携を基点にして今一度、「地域ぐるみ」というコンセプトを復活させたい。

2 特徴的な取組の概要

1 「ムジークフェストなら in 御所 GO SAY! music festival」の取組

平成26年6月28日(土)29日(日)の両日にわたり、名柄小学校を中心に「ムジークフェストなら in 御所・GO SAY! music festival」が行われました。本校のPTA会長(地域cd)が運営実行委員長となり、PTA組織や教職員、校区の方々はもちろんのこと、市内各地からボランティアの方々が多数参加して企画・運営に当たりました。当日は、多くの新進気鋭の音楽アーティストが出演し、プロならではの演奏を聴かせてくれました。また、御所市で開催された「G級グルメ」コンテスト受賞者などからも出店があり、PTAもカフェやゲームコーナーを運営しました。たいへん暑い日でしたが、子どもたちや地域の人々ばかりでなく、近隣府県からの聴衆も多く、述べ500名を超える参加者で大いに賑わいました。



本校玄関前をステージに御所市のゆるキャラ“ごせんちゃん”も登場



演奏に聴き入る観客

2 防災教育・防災訓練

平成27年2月2日(月)4日(水)5日(木)に、名柄小学校では、緊急地震速報端末の設置を機に、地元の防災士の方や奈良気象台職員の協力を得て、防災出前授業やシェイクアウト訓練、避難訓練等の集中防災教育を実施しました。震度5弱の地震が起きた場合、いかに自分の命を守るか、また、けが人をどう助けるか等について学びました。業間休みに実施した避難訓練では、最も安全な場所はどこか、どう身を守ればよいのかを考えながらの訓練となりました。防災士の方には、三日間の集中防災教育すべてに参加していただきました。事前の打ち合わせや当日の役割分担などとともに、全体的なご指導もいただき、地域に存在する防災士ならではの強みを発揮していただき、今後も一層の連携強化を行っていく必要があると考えています。



学校・防災士・気象台職員との事前打合せ



シェイクアウト訓練